

## News

エミレーツ航空会社 報道資料 2014年7月7日

## エミレーツ航空 羽田/成田―ドバイ路線にてオンライン限定特別運賃を提供 ~7月25日までの購入で48,000円\*より~

エミレーツ航空(本社:アラブ首長国連邦・ドバイ、会長:シェイク・アハメッド・ビン・サイード・アルマクトゥーム殿下、以下エミレーツ)は、同社の公式ウェブサイト(www.emirates.com/jp)限定価格として、2014年7月25日までのご購入および7月31日までの出発を対象とした、羽田または成田発ドバイ行きのエコノミークラス往復航空券を4万8千円から(税金・燃油サーチャージ等除く)の特別運賃にてご提供いたします。

エミレーツの東日本支店支店長、郡武洋は、今回の特別運賃の提供につき、次のように述べています。「エミレーツをご利用くださるお客様への感謝を込めて、今回の特別運賃のご提供を決定いたしました。ドバイへの路線をリーズナブルな価格で提供することで、当社の拠点であり人気のリゾート地ドバイでの休暇をご家族で、また、お友達とお楽しみいただきたいと考えました。この機会に是非、エミレーツを利用したドバイ旅行をご体験ください。これからも多くのお客様に選んでいただける航空会社をめざし、快適な空の旅を提供して参ります。」

エミレーツではまた、2歳から11歳のお子様には大人運賃より25%の割引価格を提供しています。お子様連れの家族旅行のお客様にゆったりとしたくつろぎの空の旅をお楽しみいただけるよう、お子様専用機内食やお子様の年代に応じた特別機内アメニティやエンターテイメントなど、機内サービスの充実に取り組んでいます。事前のご予約により、お子様向けべジタリアン食やバースデーケーキのご用意も可能です。

エミレーツの日本路線における各便では、日本人クルーによるきめ細やかサービスを提供しており、言語の心配なく安心してご利用いただけます。機内食においては、日本国内の素材を使用した就航路線の地方色豊かな和食をご提供するほか、世界の高級ワインやスピリッツ、ビール、ソフトドリンクなどを、フライト中無料でお楽しいただけます。数々の賞を受賞しているエミレーツ独自の機内エンターテインメントシステム「ice」では1800チャンネルの映画や音楽、ラジオ、ニュース、ゲームなどを備え、日本語対応のチャンネルも約30ご用意しており、ドバイまでの約10時間の長距離フライトにおいても、全てのクラスのお客様に必ずご満足頂ける空の旅を提供しています。

現在ドバイは、「サマー・イズ・ドバイ 2014」をスローガンに、家族がそろって楽しめるイベントやセールを開催しています。7月下旬まで続くラマダン期間中は、月や星を模したイルミネーションで街が華やぎ、後半2週間にはナイト・マーケットも開催されます。7月28日から8月1日には、ラマダン明けの「イード」を祝い、ホテルや商業施設で特別な懸賞やセールが展開されます。

本特別運賃の対象となる座席数には限りがあります。詳しい予約方法や契約条件については、ウェブサイト (www.emirates.com/jp) をご覧いただくか、エミレーツ航空コールセンターまでお問い合わせください。

\*税金・燃油サーチャージ等は含まれておりません

- お子様へのサービス (日本語)www.emirates.com/jp/japanese/flying/young\_flyers/young\_flyers.aspx
- 機内エンターテイメント(日本語)www.emirates.com/jp/japanese/flying/inflight\_entertainment/inflight\_entertainment.aspx
- ▶ お子様向けのお食事(日本語) www.emirates.com/jp/japanese/flying/young flyers/Childrens Meals.aspx

## 【エミレーツ航空について】

エミレーツは、アラブ首長国連邦 (UAE) のドバイを本拠地に世界 81 カ国、143 都市の土地とお客様をつないでいる。数多くの国際的なスポーツ大会やチーム、文化イベントのスポンサーを務めるエアラインブランドとして世界で認知されている。

創業は 1985 年。ドバイの政府系ファンド、ドバイ投資会社(Investment Corporation of Dubai)を通じたドバイ政府所有でありながら、自由競争の原理に則り独自の収益目標と経営権をもって運営される完全独立企業で、26 期連続黒字を達成している。2014 年 3 月期決算(2013 年 4 月 1 日~2014 年 3 月 31 日)において、売上高は前年度比 13%増の 255 億米ドル、利益は前年度比 43%増の 8 億 8,700 万米ドルを計上した。

日本へは2002 年 10 月 1 日の関西国際空港・ドバイ間の直行便運航を開始以来、ドバイと日本間の貿易や観光の促進に貢献。2010 年 3 月 28 日に成田国際空港・ドバイ間の直行便を就航、さらに2013 年 6 月 4 日に日本 3 路線目となる東京国際空港 (羽田)・ドバイ間の直行便を就航した。現在は関空線、成田線、羽田線それぞれ毎日 1 便、関空・成田便ではB777-300ER 羽田便はB777-200LRで運航している。

現在の保有機は223 機、エアバス A380 型機およびボーイング 777 型機の世界最大オペレーターである。平均機齢は74ヶ月(6年2ヶ月)というエアライン業界平均140ヶ月(11年8ヶ月)を66ヶ月(5年6ヶ月)下回る若いフリートを運用している。2013年11月のドバイエアショーでは、エアバス A380型機 50機を230億米ドルで、ボーイング 777X型機 150機を760億米ドルで追加発注し、業界史上最高額の発注を記録した。これにより、同社が保有・発注済のエアバス A380型機は140機、ボーイング 777 型機は196機、ボーイング 777X型機は150機に達した。現在、受領待ちの航空機は、エアバスA380型機 91機、ボーイング 777X型機 150機、ボーイング 7777 型機 56機、ボーイング 7778型機 150機、ボーイング 777-300 関機 56機、ボーイング 577-300 関機 2機の299機 1,380億ドル相当。

2013年の新規就航は2月6日にワルシャワ、3月1日にアルジェ、6月3日に東京・羽田、9月4日にストックホルム、および初の太平洋横断路線ミラノーニューヨーク便、10月27日にコナクリ、11月5日にシアールコート、12月4日にカブール。2014年は1月16日にキエフ、2月10日に台北、3月10日にボストンに就航し、今後8月1日にアブジャ・カノ、8月5日にシカゴ、9月2日にオスロ、9月5日にブリュッセルへの就航を予定している。

2013年エミレーツは世界最大の乗客アンケート調査を行う英国のスカイトラックス社より「ワールド・ベスト・エアライン」を受賞。世界的に権威ある賞を様々な分野で500以上受賞、130カ国以上から集まる客室乗務員のきめ細やかなサービスを提供している。

地上では、旅行会社であるエミレーツ・ホリデーやアラビアン・アドベンチャーズなどのグループ会社が、毎年数多くのお客様をつなぐサービス提供をしている。

■報道機関からのお問い合わせ先

エミレーツ航空広報事務局

MSLGROUP in JAPAN

(エムエスエルグループインジャパン)

TEL: 03-5759-5837 FAX: 03-5719-8919

Email: emirates@msljapan.com

担当:鳥羽昭一、大澄由貴、池井沙織

■ご予約お問い合わせ先

エミレーツ航空 コールセンター

TEL: 03-6743-4567 (9 時~19 時 年中無休)

■URL: www.emirates.com/jp